

I 令和4年度 県土整備部における主要施策の体系

県土未来図
推進指針の
基本方針

暮らしや産業を支える機能的で足腰の強い県土づくり

※ 予算額には、令和3年度2月補正予算（政府補正予算対応分）を含む。
括弧書きがないものは、全額令和4年度当初予算。

◎拡充（一部新規を含む）

当初予算における重点事業など主要項目

【1】 令和2年7月豪雨被害への対応など災害に強い強靱な県土づくり

1 激甚化・頻発化する豪雨災害に対応するためのやまがた強靱化の推進

- ・国や市町村等と連携して進める流域全体での治水対策「流域治水」の推進
- ・河川整備補助事業費 8,136,900千円（R4:1,599,600千円）（令和2年7月豪雨と同規模の洪水等に対する浸水被害の解消を図るための治水対策の推進）
- ◎河川流下能力向上・持続化対策事業費 1,501,000千円（河川の堆積土や支障木の除去及び再堆積抑制対策の実施による持続可能な流下能力の確保）
- ・地域防災力強化型土砂災害対策事業費 666,700千円（R4:635,200千円）（人家集中箇所かつ重要な保全対象を含む箇所を土砂災害から保全する対策等の実施）
- ・洪水警戒情報提供事業費 73,500千円、土砂災害警戒避難情報提供事業費 198,400千円（R4:166,900千円）（河川砂防情報システムや土砂災害警戒システムによる県民への雨量情報や水位情報、土砂災害危険度情報の迅速かつ効果的な提供の実施）
- ・河川管理施設長寿命化対策事業費 873,000千円（R4:243,000千円）（水門、樋門等の河川管理施設の長寿命化計画に基づく補修、更新）
- ・砂防関係施設長寿命化対策事業費 295,110千円（R4:253,110千円）（砂防えん堤等の砂防関係施設の長寿命化計画に基づく補修、更新）

2 災害に強い地域づくりの推進

- ・道路改築事業費、交通安全道路事業費、街路整備事業費（うち緊急輸送道路整備、無電柱化実施関係） 7,081,341千円（R4:3,469,376千円）（緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の確保のための道路整備、防災機能の強化のための無電柱化の実施）
- ・雪に強いみちづくり事業費 1,865,358千円（R4:1,122,491千円）（緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の雪崩対策等の実施）
- ・災害に強いみちづくり事業費 1,642,194千円（R4:896,202千円）（緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の落石防止対策等の推進）
- ・降雪状況に関わらず、道路除雪受託業者が最低限の必要経費を確保できる「待機補償制度」の運用等による安定的・確実な除雪の実現

【2】 活力ある産業経済の実現に向けた県土づくり

1 交通ネットワークの充実強化

- ・道路改築事業費 7,304,351千円（R4:3,612,843千円）（県土の基盤となる広域道路・地域内道路ネットワークの整備）
- ・国直轄高速道路等事業費負担金 5,770,285千円（R4:4,760,000千円）、国直轄道路事業費負担金 3,455,849千円（R4:3,064,116千円）（国直轄高速道路や地域高規格道路等の国直轄道路の整備促進（県が事業費の一部を負担））
- ・空港整備事業費 364,604千円（山形空港及び庄内空港における滑走路端安全区域（RESA）の整備に係る用地造成など空港の機能維持・強化のための施設の整備・更新）
- ・酒田港施設整備費【特別会計】 58,500千円（ふ頭の舗装改良や上屋照明灯のLED化など港湾の機能維持・強化のための施設の整備・更新）
- ◎道路施設長寿命化対策事業費 12,155,025千円（R4:5,790,871千円）（橋梁、舗装、トンネルの長寿命化計画に基づく点検、補修、橋梁の更新、予防保全型維持管理の実施）
- うちAIを活用した道路維持管理体制の構築関係 20,202千円（AIを活用した県管理道路の路面等の大きな損傷につながる箇所の抽出等の調査・検証）
- ・空港安全対策事業費（うち空港施設長寿命化対策関係） 3,000千円（山形空港及び庄内空港における滑走路の舗装修繕）
- ・港湾施設長寿命化対策事業費 145,778千円（R4:73,328千円）（港湾施設等の長寿命化計画に基づく調査、点検、補修）

2 酒田港のカーボンニュートラルポートの実現に向けた取組みの推進

- ・酒田港港湾事業調査費 22,075千円（酒田港の洋上風力発電の拠点となる基地港湾化に向けた調査・検討）

3 ポストコロナにおけるインバウンドの推進

- ・空港整備事業費（うち機能強化の検討関係） 1,351千円（滑走路延長など空港の機能強化の実現に向けた手法の検討の深化）
- ◎やまがたの誇れる景観魅力発信事業費 2,732千円（景観を学ぶ場の提供や広報媒体の拡充等による山形県の景観の魅力の発信の強化）

【3】 県外からの移住や定住の促進のための安全で快適な住みよい山形づくり

- ・交通安全道路事業費（うち通学路の合同点検等を踏まえた安全対策関係） 3,515,809千円（R4:2,174,267千円）（通学路の合同点検等を踏まえた交差点改良や歩道等の整備、車両用防護柵の設置等の安全対策の実施）
- ・暮らそう山形！移住・定住促進事業費 101,895千円（移住・定住につながる世帯に対する住宅リフォーム、中古住宅取得への支援）
- ・流域下水道事業【公営企業会計】（うち流域下水道整備関係） 1,854,787千円（R4:1,735,787千円）（快適な生活環境の確保のための汚水溢水防止対策を含む流域下水道処理場及び管渠の整備）
- ・都市公園活用推進事業費 465,872千円（R4:439,622千円）（都市公園の魅力向上に向けた計画的な設備更新及び利用者のための環境整備）

【4】 県土づくりを支える産業の振興

1 建設・住宅産業等の振興

- ・河川維持修繕費（うち地域密着型・河川維持管理モデル事業関係） 20,000千円（県内小規模建設事業者の経営改善と河川の維持管理の効率化に向けたモデル事業の継続実施及び効果検証の着手）
- ・やまがたの家需要創出事業費 457,873千円（住宅リフォーム等の需要喚起による住宅産業の振興、新築住宅取得への支援）
- ・建設業人材確保・育成緊急対策事業費 746千円、やまがたの木造住宅建設担い手育成事業費 8,579千円（建設技能労働者や大工等の育成・確保に向けた支援）

2 建設産業の新3K（給料、休暇、希望）の実現に向けた取組み～働く人を幸せにするデジタル化の推進～

- ・GPS等を使って建設機械の操作をコントロールするなどのICT活用工事等の発注を増やし、それに対応できる設備や人材育成などの投資を建設事業者に促すことにより、将来的な生産性の向上、建設産業の新3Kの実現を目指す。